

危険な場所とは？ 入りやすく、 見えにくい場所！

入りやすい
場所



見えにくい
場所

Good!

防犯カメラ設置
や避難所の方向
を示す看板



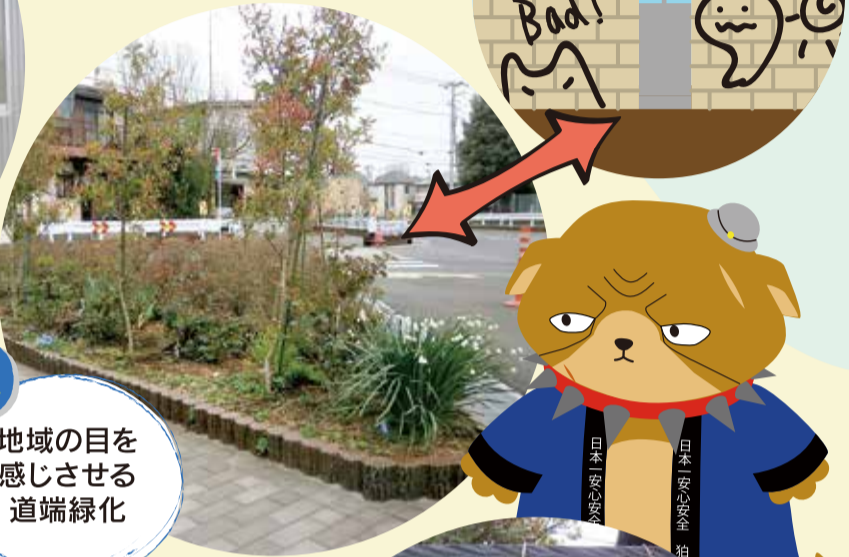
Good!

男女別に分かれ、
きれいに管理された
公衆トイレ



Good!

地域の目を感じさせる
道端緑化



Bad!

落書きのある壁



狛江市の安全を
見守ってくれている人達

いつもありがとうございます！



パトロールの人のことば

私は、家の周りで、路地から大通りに飛び出そうとする子供には、必ず声かけをしています。朝、交差点に立って旗振りをすることで、子ども達の顔がわかるようになるので、嬉しいです。

みまもりパトロールの
エピソードを紹介しています



Good!

事件などがあつたら
かけこめる民家



やってみよう！

不審者の手を振りほどこう！

パターン2

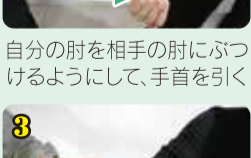
反対側の手や、
両手でつかまれた場合



肘を支点にして、
両手を思い切り振り上げる

パターン1

同じ側の手首を
つかまれた場合



自分の肘を相手の肘にぶつ
けるようにして、手首を引く

やってみよう！

防犯シミュレーション

■ 親が不審者役となり、
子どもを誘惑するように声かけする。



<声かけの例>

「お母さんが事故にあつたんだ。
一緒に病院へ行こう。」
「おもちゃを買ってあげるよ。
一緒に遊ぼう。」
「〇〇駅まで案内してくれない？」
「君かわいいね。
写真をとらせてくれない？」

■ 子どもは、誘惑に乗らないよう、
きっぱりと断る。

<断り方の例>

「いやです。できません。」
「誰か大人の人を呼んでください。」
「家に帰って、親に聞いてみます。」

* 慣れてきたら、子どもが一度断っても、不審者役はしつこく質問を続けてみましょう。
* 終わったら、子どもがきちんと誘いを断ることができたか、親子で振り返ってみましょう。

狛江市の安心安全を守る団体紹介コーナー 1

安全協

(狛江市安心で安全なまちづくり地域協議会)

安全協は、地域で活動する様々な団体が集まり、狛江市を日本一安心で安全なまちにするために活動しています。地域の安心安全を守る活動を行う団体同士のつながりを作ることで、各地域から安心安全情報がどんどん発信されるような、共助意識の高いまちを目指します。活動をもっと周知したい、他の団体と連携してみたいという団体がありましたら、ぜひ安全協にご相談ください。



青いハッピーが目印です！

安全協が推進する施策 防災、防犯、交通安全、健康危機対策、自殺防止、薬物乱用防止、虐待防止、消費者被害対策、暴力団排除、家庭内の事故防止、その他重大な脅威に対する施策

安心安全活動を行っている
団体を紹介します！

狛江を安心で安全なまちにするための活動を行っている団体を、次号以降の通信で紹介いたします。応募者は、以下の内容を記載して、次のメールアドレスにメールを送ってください。bousaikk01@city.komae.lg.jp * 郵送も可。郵送の場合は、任意の様式に必要事項を記載し、写真を同封の上、4面のお楽しみコーナーに記載してある住所にご送付ください。<記載してほしい事項>メールの件名「安心安全活動紹介コーナー応募」/団体名/団体の活動内容/活動の中で安心安全に寄与している点 * 安心安全活動の例：外で活動を行うときは狛江みまもりマークをつけて子どもの安全に気をつけている など/活動をしている写真(メールに添付してください)/代表者の氏名、連絡が取れるメールアドレス